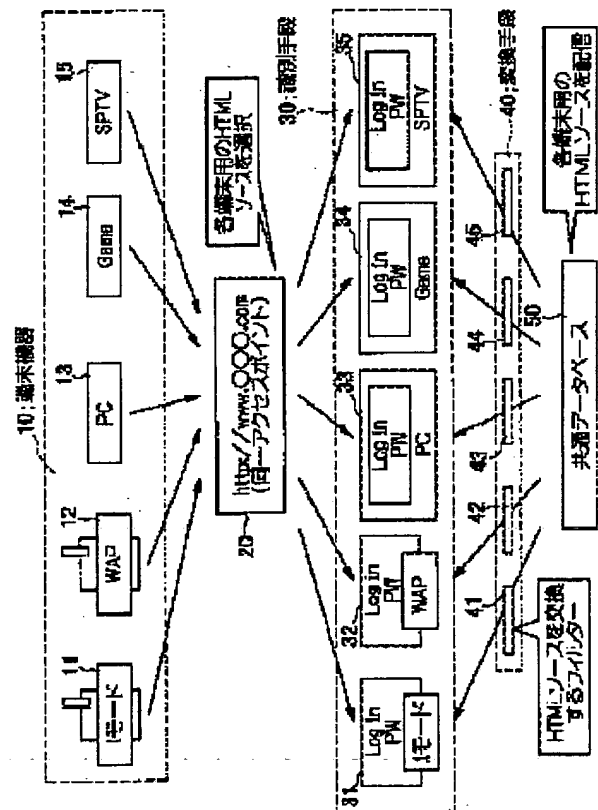


WEB SITE ALLOWING ACCESS OF TERMINAL OF DIFFERENT-KIND AND METHOD FOR ALLOWING WEB SITE TO ACCESS TO TERMINAL OF DIFFERENT-KIND

Patent number: JP2001273188
Publication date: 2001-10-05
Inventor: SAITO MASAHIDE; IWATA MASAYUKI
Applicant: FIVE ANY INC
Classification:
- international: G06F12/00; G06F3/00; G06F13/00; G06F15/00; H04L12/54; H04L12/58
- european:
Application number: JP20000087441 20000327
Priority number(s): JP20000087441 20000327

Abstract of JP2001273188

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a Web site which functions as a home page for both of a personal computer and a portable telephone set although the contents are the same and allows the access of a terminal of a different-kind. **SOLUTION:** The Web site having a WWW page is provided with an access point 20 provided in common to individual terminal devices 10 accessing to the Web site, a means 30 for identifying the type of the terminal devices 10, a database 50 in which the contents of the WWW page are stored and a means 40 for converting the contents stored in the database 50 in accordance with the type of the devices 10. The contents converted for the type of the device 10 by the converting means are sent to the devices 10.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

【特許請求の範囲】

【請求項1】 WWWページを有するウェブサイトにおいて、

該ウェブサイトアクセスする各端末機器に対して共通に設けられたアクセスポイントと、

該端末機器の種別を識別する手段と、

該WWWページのコンテンツを記憶するデータベースと、

該データベースに含まれるコンテンツを該端末機器の種別に応じて変換する手段とを具備し、

該変換手段で該端末機器の種別向けに変換されたコンテンツを前記端末機器に送ることを特徴とする異種端末のアクセスを許容するウェブサイト。

【請求項2】 前記端末機器の種別の識別は、前記端末機器が前記アクセスポイントにアクセスする際に送信する文字列により行うことを特徴とする請求項1に記載の異種端末のアクセスを許容するウェブサイト。

【請求項3】 WWWページを有するウェブサイトにおいて、

該ウェブサイトアクセスする各端末機器に対して共通に設けられたアクセスポイントと、

該端末機器の読み取るWWWページ記述言語を識別する手段と、

該WWWページのHTMLソースを記憶したデータベースと、

該データベースに記憶されたHTMLソースを該WWWページ記述言語に応じて変換する手段とを具備し、

該変換手段で該WWWページ記述言語に変換されたHTMLソースを前記端末機器に送ることを特徴とする異種端末のアクセスを許容するウェブサイト。

【請求項4】 前記端末機器の種類はパソコン、ゲーム機器、セットトップボックス、携帯電話機、若しくはインターネット接続可能な機器の何れかであり、前記WWWページ記述言語はHTML、Compact-HTML、HDMML、XML若しくはSGMLとして採用される言語の何れかであることを特徴とする請求項3に記載の異種端末のアクセスを許容するウェブサイト。

【請求項5】 前記変換手段は、表示画面の狭い端末機器向けのWWWページ記述言語に対しては、表示画面の広い端末機器向けのWWWページ記述言語で記述されるHTMLソースの画面構成要素を各端末機器に適合する仕様に再構成して表示することを特徴とする請求項1又は請求項3に記載の異種端末のアクセスを許容するウェブサイト。

【請求項6】 前記表示画面の広い端末機器向けのWWWページ記述言語で記述されるHTMLソースの1画面分に複数のフレームがあるときは、前記変換手段は各フレーム毎に表示画面の狭い端末機器向けのWWWページ記述言語で記述された1画面分又は階層化された複数画面分に分割することを特徴とする請求項5に記載の異種

端末のアクセスを許容するウェブサイト。

【請求項7】 前記端末機器の読み取るWWWページ記述言語の識別は、前記端末機器が前記アクセスポイントにアクセスする際に送信する文字列により行うことを特徴とする請求項3に記載の異種端末のアクセスを許容するウェブサイト。

【請求項8】 WWWページを有するウェブサイトであって、各端末機器に対して共通に設けられたアクセスポイントに端末機器からアクセスし、

10 該端末機器の種別を識別し、

データベースに蓄積されたコンテンツを該端末機器の種別に応じて変換し、

該変換手段で該端末機器の種別向けに変換されたコンテンツを前記端末機器に送る手順を有することを特徴とするウェブサイトに異種端末のアクセスを許容する方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、WWW(World Wide Web)のホームページの有機的な結合体であるウェブサイトに関し、特にパソコンや携帯情報端末のような異種端末のアクセスを許容する改良に関する。

【0002】

【従来の技術】従来のウェブサイトは、例えばHTML(Hyper Text Markup Language)やJavaScriptで記述されたホームページを有しており、各ホームページにはURL(Uniform Resource Locator)アドレスが割当てられている。そして、インターネットでは、通信プロトコルとしてTCP(Transmission Control Protocol)/IP(Internet Protocol)が用いられている。このホームページを閲覧するには、パソコンにInternet Explorer(登録商標)やNetscape(登録商標)等のブラウザ機能を搭載し、公衆回線やLAN(Local Area Network)を用いてウェブサイトを収容しているウェブサーバーにアクセスしている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】他方ホームページを閲覧する装置として、従来のパソコンの他に携帯電話機、携帯情報端末、セットトップボックス、ゲーム機端末等が普及してきている。このような携帯電話機等は、従来のパソコンと比較すると画面が小型であったり、或いは有線信号回線とは信号伝播特性の異なる無線信号回線を用いている。そこで、従来のパソコン使用を前提としたホームページをそのまま受信することはできず、また受信できたとしても小型画面に表示できる映像はパソコンの画像と比較して矮小化するという課題があった。

【0004】そこで、携帯電話機用のホームページは例えば携帯電話機に特有のページ記述言語、例えばCompact-HTMLやWAP(Wireless Access Protocol)に用いられるHDMMLで作成されている。ところが、同一内容のコンテンツに対して、パソコン用のホームページと携

携帯電話用のホームページを構築した場合、両者のコンテンツの同質性を維持するのが困難になるという課題がある。例えば、チャットや株価ボードのように時々刻々とコンテンツの具体的内容が更新されている場合には、パソコン用のホームページと携帯電話用のホームページとで内容が相違していたのでは、パソコン利用者と携帯電話機利用者との相互利用が困難になるという課題があった。

【0005】本発明は上述する課題を解決するもので、同一内容のコンテンツでありながらパソコン用にも携帯電話機用にもホームページとして機能する異種端末のアクセスを許容するウェブサイトを提供することを目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決する本発明の異種端末のアクセスを許容するウェブサイトは、WWWページを有するウェブサイトにおいて、該ウェブサイト10にアクセスする各端末機器10に対して共通に設けられたアクセスポイント20と、端末機器10の種別を識別する手段30と、該WWWページのコンテンツを記憶したデータベース50と、該データベース50に記憶されたコンテンツを端末機器10の種別に応じて変換する手段40とを具備し、該変換手段で端末機器10の種別向けに変換されたコンテンツを端末機器10に送ることを特徴とするものである。

【0007】このように構成された装置において、WWWページのコンテンツを記憶したデータベース50は各種の端末機器10に対して共通に設けられている。ウェブサイトは、アクセスポイント20にアクセスした端末機器10の種別を識別手段30で識別し、データベース50に記憶されたコンテンツを端末機器10の種別に応じて変換手段40で変換して、アクセスした端末機器10に送っている。データベース50は各種の端末機器10に対して共通に設けられているので、データベース50の内容に変更があっても各端末機器に同時に反映される。WWWページのコンテンツは、例えばHTMLソースで記述されており、文字列、音声、画像、動画等のファイルやチャット等が含まれる。

【0008】好ましくは、端末機器の種別の識別は、前記端末機器が前記アクセスポイントにアクセスする際に送信する文字列により行う構成とすると、端末機器の種別の識別がユーザーエージェント又は/及びリモートホストを用いて行える。端末機器の種類は、例えばパソコン、ゲーム機器、セットトップボックス、携帯電話機の何れかである。

【0009】上記課題を解決する本発明の異種端末のアクセスを許容するウェブサイトは、WWWページを有するウェブサイトにおいて、該ウェブサイト10にアクセスする各端末機器10に対して共通に設けられたアクセスポイント20と、該端末機器の読み取るWWWページ記述

言語を識別する手段30と、該WWWページのHTMLソースを記憶したデータベース50と、該データベースに記憶されたHTMLソースを該WWWページ記述言語に応じて変換する手段40とを具備し、該変換手段で該WWWページ記述言語に変換されたHTMLソースを前記端末機器に送る構成としている。

【0010】このように構成された装置において、WWWページのHTMLソースを記憶したデータベース50は各種の端末機器10に対して共通に設けられている。ウェブサイトは、アクセスポイント20にアクセスした端末機器10の読み取るWWWページ記述言語を識別手段30で識別し、データベース50に記述されたHTMLソースを端末機器10のWWWページ記述言語に応じて変換手段40で変換して、アクセスした端末機器10に送っている。データベース50は各種の端末機器10に対して共通に設けられているので、データベース50の内容に変更があっても各端末機器に同時に反映される。

【0011】好ましくは、前記端末機器の種類はパソコン、ゲーム機器、セットトップボックス、携帯電話機、若しくは例えば白物家電のようなインターネット接続可能な機器の何れかであり、前記WWWページ記述言語はHTML、Compact HTML、HDML、XML(extendible Markup Language)若しくはSGML(Standard Generalized Markup Language)として採用される言語の何れかである構成とすると、汎用利用されている代表的な端末機器に対応できる。また、前記変換手段は、表示画面の狭い端末機器向けのWWWページ記述言語に対しては、表示画面の広い端末機器向けのWWWページ記述言語で記述されるHTMLソースの画面構成要素を各端末機器に適合する仕様に再構成して表示する構成とすると、端末機器の機種に応じた表現力でWWWページを表現できる。また、表示画面の広い端末機器向けのWWWページ記述言語で記述されるHTMLソースの1画面分に複数のフレームがあるときは、前記変換手段は各フレーム毎に表示画面の狭い端末機器向けのWWWページ記述言語で記述された1画面分又は階層化された複数画面分に分割する構成とすると良い。また、端末機器の読み取るWWWページ記述言語の識別は、端末機器がアクセスポイントにアクセスする際に送信する文字列により行う構成とすると、WWWページ記述言語の識別がユーザーエージェント又は/及びリモートホストを用いて行える。

【0012】上記課題を解決する本発明のウェブサイト10に異種端末のアクセスを許容する方法は、WWWページを有するウェブサイトであって、各端末機器に対して共通に設けられたアクセスポイントに端末機器からアクセスし、該端末機器の種別を識別し、データベースに蓄積されたコンテンツを該端末機器の種別に応じて変換し、該変換手段で該端末機器の種別向けに変換されたコンテ

ンツを前記端末機器に送る手順を有することを特徴とするものである。

【0013】

【発明の実施の形態】以下、図面を用いて本発明の実施の形態を説明する。図1は、本発明の一実施の形態を説明する構成ブロック図である。図において、端末機器10はインターネット接続機能を有するもので、携帯電話機11、12、パソコン13、ゲーム機端末14、セットトップボックス15など用いられる。携帯電話機11はCompact-HTML対応であり、例えばNTT移動通信網のiモード対応端末機である。携帯電話機12は、HDDL (Handheld Device Markup Language) やWML (Wireless Markup Language) 対応の端末機である。ここで、HDDLはHTMLから派生し、モバイル端末でのWebブラウジングがスムーズに行えるよう最適化されたWebコンテンツの記述言語で、「デッキ」と「カード」と呼ばれるHTMLにはない概念がある。通常のHTMLページを見る場合、ページからページへ移動する際にいちいちダウンロードする必要があるが、HDDLでは、はじめに数ページ分のカードをデッキに格納して一度にダウンロードし、端末のメモリにキャッシュするため、カード間の移動がスムーズに行える。

【0014】パソコン13は、Internet ExplorerやNetscape等のブラウザ機能を搭載したものである。ゲーム機器14は、例えばソニーのプレイステーション、任天堂のドルフィン等の家庭用テレビ受像機に接続してビデオゲームを遊戯する機器で、ゲームコンテンツはCD-ROMやインターネットに接続されたゲームサーバー等からダウンロードする。セットトップボックス15は、ビデオ・オン・デマンドや映像版ホームショッピング、ネットワーク・ゲームといった次世代型の双方向マルチメディア通信サービス（いわゆるインタラクティブ・テレビ）を利用する際に必要になる家庭用通信端末で、双方向CATVや電話会社の映像伝送サービスなどのネットワークと接続し、家庭内ではテレビ・モニターなどとなついで利用する。

【0015】アクセスポイント20は、WWWページのURL (Uniform Resource Locator) が端末機器10に対して共通に定められたもので、例えばhttp://www.ooo.comというURLを有している。識別手段30はアクセスポイント20にアクセスした端末機器10の種類を識別するもので、ログイン画面とパスワードを各端末機器用に設けてある。即ち、携帯端末ログイン画面31は携帯電話機11用のログイン画面で、WWWページ記述言語はCompact-HTMLになっている。携帯端末ログイン画面32は携帯電話機12用のログイン画面で、WWWページ記述言語はHDDLやWMLになっている。パソコンログイン画面33はパソコン13用のログイン画面で、WWWページ記述言語はHTMLになっている。ゲーム機器パソコンログイン画面34はゲーム機器14用

のログイン画面で、WWWページ記述言語はHTMLになっている。セットトップボックス・ログイン画面35はセットトップボックス15用のログイン画面で、WWWページ記述言語はHTMLになっている。

【0016】共通データベース50は、WWWページのHTMLソースで、Webコンテンツが文字列、音声、静止画、動画等の各ファイル形式で格納されている。変換手段40は、共通データベース50に記述されたHTMLソースを端末機器10のWWWページ記述言語に応じて変換する。即ち、携帯端末用変換部41は携帯電話機11用で、変換対象のWWWページ記述言語はCompact-HTMLになっている。携帯端末用変換部42は携帯電話機12用で、変換対象のWWWページ記述言語はHDDLやWMLになっている。パソコン用変換部43はパソコン13用で、変換対象のWWWページ記述言語はHTMLになっている。ゲーム機器パソコン用変換部44はゲーム機器14用で、変換対象のWWWページ記述言語はHTMLになっている。セットトップボックス用変換部45はセットトップボックス15用で、変換対象のWWWページ記述言語はHTMLになっている。

【0017】このように構成された装置の動作を次に説明する。図2は端末機器の種別毎にWWWページを変換して出力する処理の流れ図である。まず、共通データベース50からHTMLソースで記述されたWWWページを読み出す(S10)。そして、端末機器10の種別毎の出力ファイル一覧を設定する(S12)。続いて、出力ファイルを初期値に設定する(S14)。この初期値は、例えば最もアクセス頻度の高い端末機器の種類に設定する。続いて、アクセスしてきた端末機器の種別を設定し(S16)、端末機器10からアクセスポイントにアクセスした際に送信されてきた文字列について、端末種別を表わす特徴文字列を検索する(S18)。そして、特徴文字列を含んでいれば出力ファイルを現在の端末種別に設定する(S20)。全ての端末種別のチェックが終了したか判断し(S24)、未了であれば次の端末機器の種別に設定してS16に戻る。

【0018】全ての端末種別のチェックが終了すれば、識別手段30によるアクセスポイント20にアクセスした端末機器10の種類識別が完了したので、出力ファイルを読み出す(S26)。そして出力ファイルのフォーマット成形を行う(S28)。即ち、変換手段40により共通データベース50に記述されたHTMLソースを端末機器10のWWWページ記述言語に応じて変換する。そして、変換後の出力ファイルを端末機器10に送信する(S30)。このようにして、ページ出力処理が終了する(S32)。

【0019】図3は端末機器の種類識別の説明図で、(A)はユーザーエージェント、(B)はリモートホストを示している。端末機器10は、アクセスポイント20にアクセスする際にユーザーエージェント又は/及びリ

モートホストを発信している。ユーザーエージェントでは、"compatible; MSIE 5.0; Windows (登録商標) 95; DigExt"の箇所の文字列により、ブラウザの種類がInternet ExplorerかNetscapeかの別や、OS (Operating System)の識別を行える。リモートホストでは、どのサイトから視聴者が飛んできているか識別するもので、ここでは携帯電話機11専用のホスト名"212.5.221.202.ts.2iij.net.[202.221.5.212]"によりiモードであることを判別している。

【0020】図4はパソコン用のホームページの一例を示す構成図である。トップページ100の左側にはログインフレーム102が設けられており、上側にはサイト内リンク表示120、中央部にはカテゴリーフレーム130、右側にはユーザアクセス促進表示140が設けられている。ログインフレーム102には、サイトに対するログイン入力104と、本人確認用のパスワード入力106と、ログイン実行欄108を有している。サインアップ110は、新規にサイトに会員登録する場合に用いる。グループ検索112は、コミュニティサイト内に結成されたグループの検索に用いる。メンバー検索114は、コミュニティサイトに登録した会員の検索に用いる。

【0021】サイト内リンク表示120は、コミュニティサイト内の主要なページ区分を表示するもので、ここでは"HOME"、"J-community"、"J-watch"、"J-mobile"、"J-channel"、"J-event"、"J-woman"を表示している。カテゴリーフレーム130は、コミュニティサイト内に結成されたグループの組織区分を表わすもので、例えば大区分として『学校仲間・出会い』、『コンピュータ・インターネット』、『エンターテインメント』等を有している。中区分としては、『地区別』、『年齢別』等を有している。ユーザアクセス促進表示140は、コミュニティサイトの参加者のクリックを促進するもので、例えば『新たに結成されたグループ』、『グループランキング』、『カテゴリーニュース』を有している。会員向け表示150は、『メンバーの皆様へ』、『女性向け情報』等がある。

【0022】図5は図4の画面のソース表示の要部説明図である。ログインフレーム102の、ログイン入力104、パスワード入力106、ログイン実行欄108、並びにサインアップ110は図示するようなHTML記述となっている。

【0023】図6は携帯電話機用のホームページの一例を示す構成図である。トップページ200には、サイトに対するログイン入力202、サイトを体験する体験用入力204、新規にサイトに会員登録する場合に用いるサインアップ206、サイトを構成する情報コンテンツ選択欄208、並びに選択欄210を有している。

【0024】図7は図6の画面のソース表示の要部説明

図である。トップページ200のログイン入力202、体験用入力204、サインアップ206、情報コンテンツ選択欄208、並びに選択欄210がCompact-HTMLで記述されている。図5と比較すると、Compact-HTMLはHTMLに比較して簡潔な記述内容であることが判る。

【0025】図8は携帯電話機用のページの一例を示す構成図で、トップページ200に続くログインページ220を示している。ログインページ220は、ログインID入力欄222、パスワード224、ログイン選択欄226、クリア選択欄228、選択欄230、並びに戻る欄232を有している。選択欄230と戻る欄232は、サイトにおけるページ階層構造の次ページと前ページへ移動を行う。携帯電話機は表示画面が狭い為、パソコン用のホームページの一部であるログインフレーム102が複数のページに階層化されて表示される構造となっている。

【0026】図9はパソコン用のページの一例を示す構成図で、チャット画面を表わしている。チャット制御フレーム300には、発言内容を書込む発言欄302、発言者の名前表示を指定するニックネーム欄304、発言内容のチャット表示フレーム320での文字形式を指定する発言内容欄306、チャットサーバーにアクセスしてチャット表示フレーム320の表示内容を最新の内容に更新するリロード欄308、リロード間隔欄310を有している。発言欄312は発言欄302に記載した文字列をチャットサーバーに送信するボタンである。退室欄314はチャットから退室する意思表示をするもので、退室するとリロードは行わない。特殊端末欄316は、ゲーム機器やセットアップボックスのような携帯端末と異なる端末の場合に操作する。チャット表示フレーム320には、発言者のニックネームと発言内容並びに発言日時が時系列で表示される。また、チャットに対して入室と退室が発言者のニックネームと共に表示される。

【0027】図10は携帯電話機用のページの一例を示す構成図で、チャット画面を表わしている。1回の発言には、名前欄402、発言時間欄404、コメント欄406が用いられる。また、チャット制御用に発言欄410、リロード欄412、退室欄414、選択欄416が設けられている。選択欄416で選択すると、発言欄410、リロード欄412、退室欄414のチェックが有効となり、チャットサーバーに送信される。

【0028】尚、上記実施例においてはサイトとしてコミュニティサイトの場合を示したが、本発明はこれに限定されるものではなく、商取引サイトでも同様にパソコンや携帯電話機等の異種端末でのアクセスが行える。また、携帯電話機は表示画面が狭い為、パソコン用のホームページの一部であるログインフレームが複数のページに階層化されて表示される構造の場合を示したが、表示

画面が広い機器用のページに表示されている内容の一部を削除して、表示画面が狭い機器用のページに変換しても良い。

【0029】

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、WWWページのコンテンツを記憶したデータベースは各種の端末機器に対して共通に設けられると共に、ウェブサイトは、アクセスポイントにアクセスした端末機器の種別を識別手段で識別し、データベースに記憶されたコンテンツを端末機器の種別に応じて変換手段で変換して、アクセスした端末機器に送る構成としている。そこで、データベースは各種の端末機器に対して共通に設けられているので、データベースの内容に変更があっても各端末機器に同時に反映されるから、パソコンや携帯電話等の異種端末間でもチャットやBBSが容易に行える。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の一実施の形態を説明する構成ブロック図である。

【図2】 端末機器の種別毎にWWWページを変換して出力する処理の流れ図である。

【図3】 端末機器の種類識別の説明図である。

【図4】 パソコン用のホームページの一例を示す構成図である。

【図5】 図4の画面のソース表示の要部説明図である。

【図6】 携帯電話機用のホームページの一例を示す構成図である。

【図7】 図6の画面のソース表示の要部説明図である。

【図8】 携帯電話機用のページの一例を示す構成図である。

【図9】 パソコン用のページの一例を示す構成図である。

【図10】 携帯電話機用のページの一例を示す構成図である。

【符号の説明】

10 端末機器

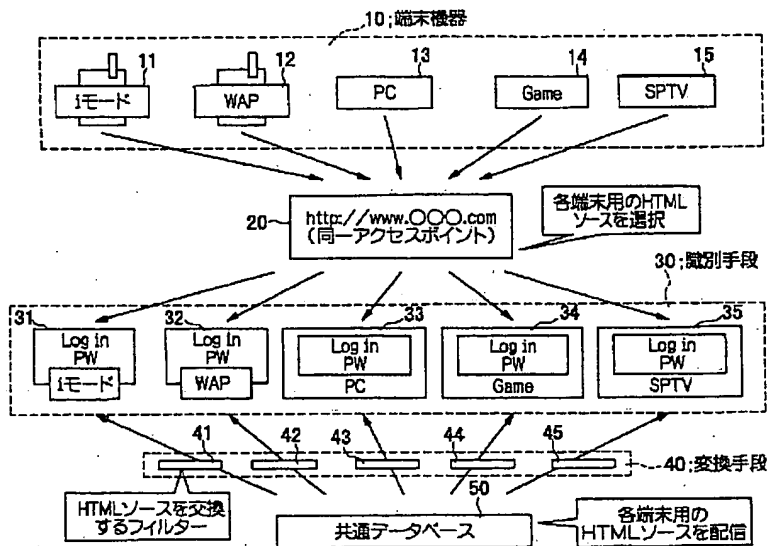
20 アクセスポイント

30 識別手段

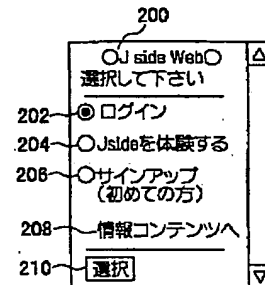
40 変換手段

50 データベース

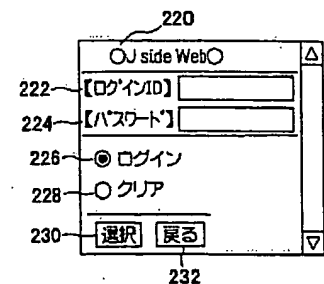
【図1】



【図6】



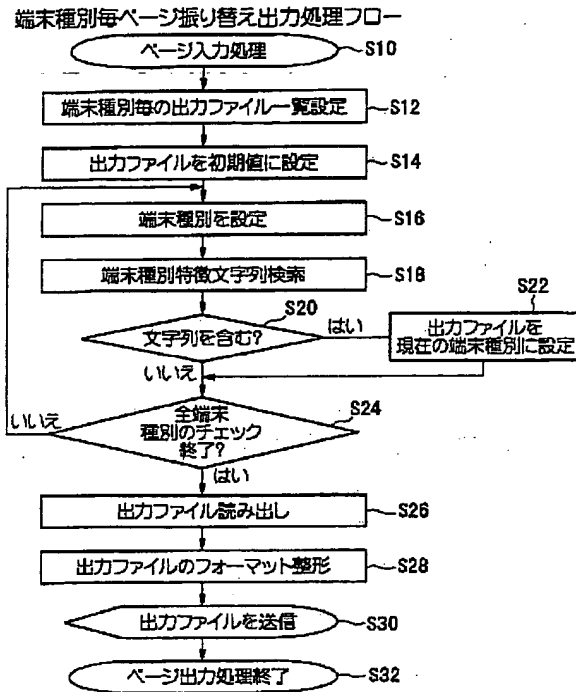
【図8】



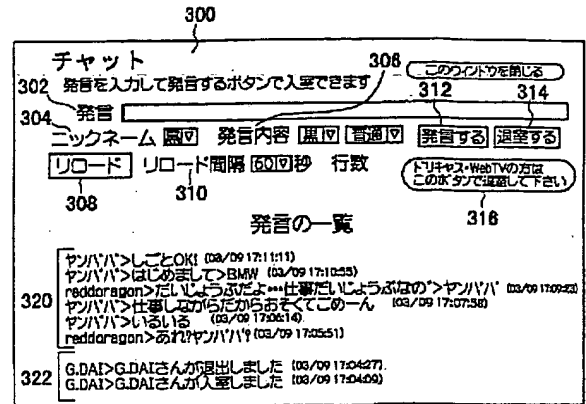
【図3】

- (A) X-HTTP-User-Agent:Mozilla/4.0
(compatible;MSIE 5.0;Windows 95;DioExt)
- (B) X-Remote-host:212.5.221.202.ts211.net[202.221.5.212]

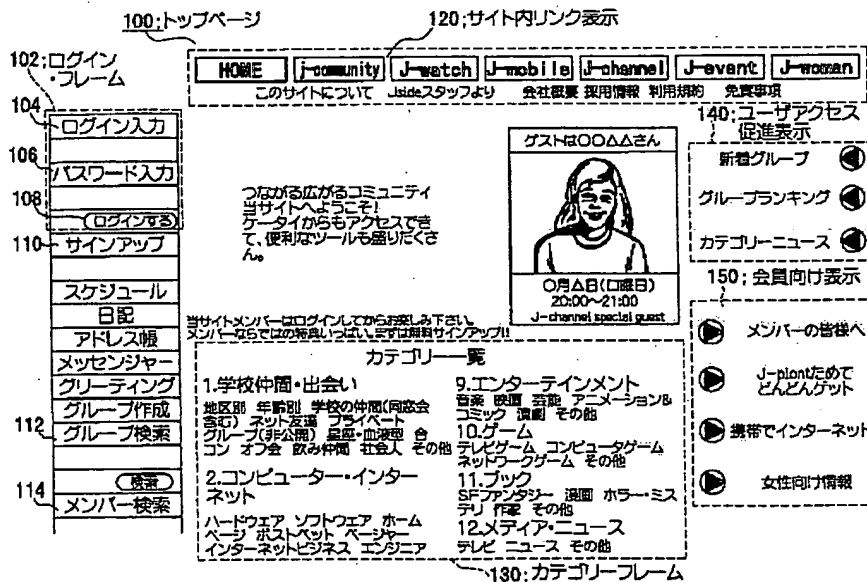
【図2】



【図9】



【図4】



【図5】

```

104 <tr align="center"><td height="2" background="/imgs/hr_menus.gif"></td></tr>
<tr align="center"><td background="/imgs/bg_menus.gif">
<font size="2" color="#990000"><b>ログイン入力</b></font><br>
<input type="text" name="jside_USER_NAME" size="15">
</td></tr>
106 <tr align="center"><td height="2" background="/imgs/hr_menus.gif"></td></tr>
<tr align="center"><td background="/imgs/bg_menus.gif">
<font size="2" color="#990000"><b>パスワード入力</b></font><br>
<input type="password" name="jside_USER_PASS" size="15">
</td></tr>
108 <tr align="right"><td background="/imgs/bg_menus.gif">
<input src="/imgs/login.gif" width="60" height="10" type="image"
border="0">
</td></tr>
110 <tr align="center"><td height="2" background="/imgs/hr_menus.gif"></td></tr>
<tr align="center"><td background="/imgs/bg_menus2.gif">
<a href="/cgi-
bin/cscgi?k=eJUXB91zrJfPES.2LgAQ.9V8P8NlOU5VVFz5WhJfpyZq.B9006KSzPPSYE2kbRta
vuhmCh9heV_EkzTedEe4e1.50ssBjJyImJe7GhVVKzmcBkRATTIdmTr_gOvjf7.92W4IgAHbk.G
wrgqWQdp10sLj0hrQXUSUNcyKounkPRONT_B0Uf=056ABAWN DPN0=jside" target="_self">
<font size="2" color="#990000"><b>サインアップ</b></font></a>
</td></tr>
<tr align="center"><td height="2" background="/imgs/hr_menus.gif"></td></tr>
</form></table>

```

【図10】

400

○公式チャット○	
402	【N/NAME】wadappu
404	【TIME】2000-03-03 10:12:18
406	【COMMENT】wadappuさんが入参しました
【N/NAME】お×2	
	【TIME】2000-03-03 10:12:16
	【COMMENT】おはつゝはなほー
	【N/NAME】チェルシーバトル
	【TIME】2000-03-03 10:12:12
	【COMMENT】ミナ殺シデー
	【N/NAME】micosapp
	【TIME】2000-03-03 10:12:00
	【COMMENT】いゝえ、仕事ちゃんとしてるよ>太郎
410	◎発言する
412	○リロードする
414	○退室する
416	選択

【図7】

```

<HTML>
<HEAD>
</HEAD>
<BODY>
<FORM ACTION="/cgi-bin/cscgi?k=SRRVd60VgIn8aawtomZsgJzzReAe9TH6FHKwkJYB
b8Pe.25
6oqzvJ_f3Q8fxriQUJWWBprzN.cJN6EF545uEZb51B7.uKQqcmwiUhF5GVJAPB70eE
fwd97hN
jsS0t.gEe2nAampNvpehFlk9G3TTqQ.Z4Z8NIOG4280t9D9" METHOD="POST">
200 <DIV ALIGN="CENTER">○JsideWeb○<BR>
選択して下さい<BR></DIV>
<HR SIZE=5>
202 <INPUT TYPE="radio" NAME="login_menu" VALUE="1" CHECKED>ログイン<BR>
204 <INPUT TYPE="radio" NAME="login_menu" VALUE="3">Jsideを体験する<BR>
206 <INPUT TYPE="radio" NAME="login_menu" VALUE="2">サインアップ<BR>
(初めての方) <BR>
208 <A HREF="http://i.jside.com/i/top/">情報コンテンツへ</A><BR>
<HR SIZE=5>
210 <INPUT type="submit" name="SB_SELECT" value="選択">
</FORM>
</BODY>
</HTML>

```

フロントページの続き

(51)Int.Cl.⁷

識別記号

F I

ターム(参考)

H 0 4 L 12/58

Fターム(参考) 5B082 GA00 HA00

5B085 AA04 BE07 BG07 CA04

5E501 AA13 AB15 AC22 AC25 AC33

AC34 BA12 CA02 CC17 DA05

FA06 FA07 FA08 FA22 FB34

5K030 GA18 HA05 HB21 HC01 JT02

JT09 KA07 LE11

9A001 BB04 BB06 CC02 DD03 DD15

EE02 JJ01 JJ25 JJ26